

事務事業評価シート(平成25年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ〔Plan1〕

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード		事務事業名						担当課			担当係名			所属長(課長等)名			担当係長名					
61414		ホームページ事業						まちづくり政策課			情報通信係			山田 勝己			加藤 恒男					
								一次評価年月日			平成	26	年	6	月	9	日	連絡先〔内線〕		2620		
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)		会計区分						予算コード			事業名(歳出予算見積書)										
			☒	一般		☐	特別		0225			情報通信事業事務										
			☐	一般		☐	特別					#N/A										
	第五次総合計画前期基本計画の 施策体系における位置づけ		章			(コード選択)			6章			参加と交流のまちづくり										
			節			(コード選択)			1節			協働のまちづくりの推進										
			項〔基本施策〕			(コード選択)			4項			協働のまちづくりのための情報提供										
			目〔主な施策〕			(コード選択)			1目			多様な広報による協働のまちづくりの推進										
	関連する計画等への位置づけ		☒	第五次行財政改革大綱					☒	3ヶ年実施計画			☐	主要業務報告			☐	その他				
	事務期間		(開始)		23		年度		～		(終了予定)			年度		☐	開始時期不明			☒	終期設定なし	

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。	
町民	
②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。	
協働のまちづくりのために必要な情報を提供する。	
③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。	
1	ホームページに生活やまちづくりに必要な情報を掲載し、町民の情報入手手段の拡充を図る。
2	
3	
4	

(3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。〔Do1〕

区 分			単 位	実績値		計画値		最終目標年度	
				24年度	25年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)
①	指標名	ホームページの更新回数	回	378	661	260	2.54	260	
	説明	1年間のホームページの更新回数	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	週5回(平日1回)の更新					
②	指標名							0	
	説明		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等						

(4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。〔Do2〕

区 分			単 位	実績値		計画値		最終目標年度	
				24年度	25年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)
①	指標名	ホームページ年間アクセス件数	件	237,870	326,197	256,000	1.27	256,000	
	説明	ホームページトップページへのアクセスカウンタ数	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	システムログ					
②	指標名	町からの情報提供が十分であると感じている町民の割合	%	41	41	61	0.67	61	
	説明	町民アンケートの結果	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	H22町の情報化に関するアンケート結果					

(5) 総事業費(コスト)の推移〔Do3〕

※事業費の算定方法

☒

決算書・予算書等に記載の数字

☐

按分計算による算定

○総事業費(コスト概算) =①+② (千円)														平成23年度 決 算	平成24年度 決 算	平成25年度 決 算	平成26年度 見込み					
対前年比 %														/	64.2	98.4	99.6					
A)その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)														1,320								
B)一般財源(税金)														5,772	4,552	4,481	4,463					
①事業費 (千円)														4,491	1,381	1,323	1,323					
対前年比 %														/	30.8	95.8	100					
②人件費の概算 (千円)														2,601	3,171	3,158	3,140					
対前年比 %														/	121.9	99.6	99.4					
				課 長		課長補佐		係 長		一般職員			延べ人数		年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費				
				H24	H25	H26	H24	H25	H26	H24	H25	H26	H24	H25	H26	/	/	/	/			
町職員(正規職員)				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.12	0.12	0.12	0.37	0.37	0.37	0.50	0.49	0.49	2,601	3,171	3,158	3,140
臨時職員				人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。 (人件費計算シート)									0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0

指標化

(6) 項目別評価〔Check〕

視点	項目別評価	判定	評 価 結 果		
妥 当 性	1. 事業に対する町民のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある C 減少傾向にある	B 変化していない D かなり減少している	住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください ホームページのご意見ご要望コーナー
	2. 国・県・民間との役割分担から、町が事業を実施する必要がありますか	A	A 町が主体となる必要がある B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 必要性がない		
	3. 対象(受益者)の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある Bの場合、その具体的な内容をお書きください		
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある Bの場合、その具体的な内容をお書きください		
有 効 性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください		
効 率 性	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください 広報、行政チャンネル、告知システムとあわせて情報発信。		
	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	C	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください バナー広告による財源確保		
公 平 性	8. 受益者負担は適切ですか	A	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください		
そ の 他	9. 民間企業・住民団体との協働の可能性	A	A すでに実施している B 可能 C 困難 D 検討中 A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください 民間企業等のホームページとのリンク		

(7) 改革改善〔Action〕

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **□を一つチェックしてください。**

☐ ア. 現状のまま継続する

☒ イ. 見直しのうえで継続する

☐ ウ. 終期設定

☐ エ. 廃止

☐ オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ□を一つチェックしてください)

☐ a 重点化する(コストを集中的に投入する等)

☒ b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)

☐ c 効率化を図る(コストを下げる)

☐ d 縮小する(簡素化する)

☐ e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	26年度予算見積書への反映	☒ あり	☐ なし
情報担当者を中心に、記事を定期的に見直し、充実します。	〔反映内容〕		
	CMS使用料		

(8) 第五次総合計画における事務事業の達成度(H25年度末現在)

A	A(4) 計画の目標を達成した。または、計画の目標をほぼ達成し、今後は継続していく。 B(3) 計画の目標達成に向け、順調に推移している。または、一部改善の後、事業を継続する。 C(2) 計画に取り組み始めたばかりである。または、事業の内容について検討をする必要がある。 D(1) 計画の実施には着手できなかった。 ※具体的な実施内容をお書きください
	ホームページにより協働に関する情報を提供しました。

(9) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック	
より見やすく、検索しやすいホームページの作成に努めるとともに、迅速で的確な情報提供に努めていく。特にトップページからの各施策へのアプローチ方法について検討する。	☒ A. 貢献度 大	☐ D. 上位施策なし
	☐ B. 貢献度 中	
	☐ C. 貢献度 小	

(今後の方向性 □を一つチェックしてください。)

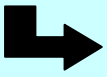
☐ ア. 現状維持

☒ イ. 見直しのうえで継続する

☐ ウ. 終期設定

☐ エ. 廃止

☐ オ. 休止



b

上記 a～e を選択